

編 修 趣 意 書

(教育基本法との対照表)

※受理番号	学 校	教 科	種 目	学 年
102-255	高等学校	外国語	論理・表現 I	
※発行者の番号・略称	※教科書の記号・番号	※教 科 書 名		
9 開隆堂	論 I 703	APPLAUSE ENGLISH LOGIC AND EXPRESSION I		

1. 編修の基本方針

教育基本法、学校教育法を精神を教材の中で具体化するとともに、学習指導要領に示された目標と内容に沿って、外国語を使って豊かなコミュニケーションを図る基礎となる資質・能力を養うことを目指し、以下の基本方針を設定しました。

(1) 「話す」「書く」ための基礎を確実に習得できる教科書

・文法項目は、中学校までに習った内容から、高校で習う基本的な内容まで、「話す」「書く」上で必要な運用度の高いものを精選して取り上げています。英語に特有の論理表現や言語の働き(機能)、音声の特徴も学びながら、「話す」「書く」ための基礎を確実に習得することができます。

(2) 目で楽しみながら学べる教科書

・各レッスンの冒頭には、本文対話 (Model Dialog) や Main Activity の内容を象徴する写真を大きく用いています。また、各レッスンには共通した登場人物を登場させ、その他の各コーナーでも多くのイラストや写真、図解を使用することで、視覚的に英語を理解できるようにしています。

(3) 「話す力」と「書く力」を無理なく身につけられる教科書

・レッスンの入口 (扉写真, Basic Activity) から出口 (Main Activity, Further Activity) まで、「話すこと」と「書くこと」を通じて情報や考えを発信する機会をくり返し設けています。段階ごとにふさわしい難易度・分量の活動となっており、かつ生徒が楽しんで取り組めるようなテーマ設定にしているので、学習した内容を活用しながら、無理なく「話す力」と「書く力」を身につけることができます。

2. 対照表

図書の構成・内容	特に意を用いた点や特色	該当箇所
教科書全体の活動	全課の言語活動において、ペアワークやグループワークを通して、互いに学び合い、高め合う活動が行えるように配慮しました。また、グループやペアで対話や議論を行う活動を豊富に設定するなどにより、お互いの意見の異同を確認し、尊重する態度を養うことを目指しました(第3号)。	全課
辞書の使い方 Pre-Lesson 1～6	高等学校での学習のために必要とされる基本的な学習事項を簡潔に示し、学習段階に応じてくり返し参照できるようにしました。日本語と異なる英語の構造を系統的に学ぶことを通して、幅広い知識と教養を身につけ、真理を求める態度を養います(第1号)。	pp.6-13
Lesson 1～14 ・Warm-Up, Model Dialog, Focus など (Main Activity, Further Activity 以外)	扉写真の内容を簡単な英語で説明したり、中学校で学習した英語の文構造や文法の知識をさまざまな形式でとらえ直したりする活動を通じて、創造性を培い、真理を求める態度を養えるようにします(第1,2号)。 日常生活における自然な文脈の中で提示される本文対話や、自分や自分のまわりの人についての表現活動を通し、自国や他国の文化を知り、それを尊重する態度を養うとともに、自他の敬愛と協力を重んじる態度を養います(第3,5号) 英語の基本的な構造や文法、英語特有の論理表現や言語の働き(機能)、音声の特徴を学ぶことで、幅広い知識と教養を身につけ、真理を求める態度を養い、豊かな情操と道徳心を培います(第1号)。	pp.14-17 pp.20-23 pp.28-31他
・Main Activity, Further Activity	自分やクラスメートの紹介や、外国からやってきたお客さんと過ごす週末の予定、これまでの経験などについて話し合ったり、富士山に登るときのルールや日本の食品ロスについて考えたり、日本文化を紹介したりする活動など、多様な活動を通して、自他の敬愛と協力を重んじながら、自然を大切に、環境の保全に寄与する態度や、伝統や文化を尊重する態度を養います(第3,4,5号)。	pp.18-19 pp.24-25 pp.32-33他
Skill Up Paragraph Writing 1～2 Presentation 1～2 Debate 1～2	パラグラフ・ライティングやプレゼンテーション、ディベートの基本的な技術を学ぶことで、自己発信につながる創造性を培い、自律の精神を養います(第2号)。	pp.26-27 pp.42-43 pp.64-65他
Scene 1～4	特定の場面でなされる対話を通して、円滑にコミュニケーションを図るための豊かな情操と道徳心を培います(第1号)。	p.34,50, 72,102
Break Time ①～④	英語特有の発音や数え方などを学ぶことを通し、幅広い知識と教養を身につけ、真理を求める態度を養います(第1号)。	p.35,51, 73,103

3. 上記の記載事項以外に特に意を用いた点や特色

造本は丁寧に堅牢です。また、環境に配慮した用紙やインキを使用しています。

編 修 趣 意 書

(学習指導要領との対照表, 配当授業時数表)

※受理番号	学 校	教 科	種 目	学 年
102-255	高等学校	外国語	論理・表現 I	
※発行者の番号・略称	※教科書の記号・番号	※教 科 書 名		
9 開隆堂	論 I 703	APPLAUSE ENGLISH LOGIC AND EXPRESSION I		

1. 編修上特に意を用いた点や特色

(1) 無理なくステップアップしながら「書く力」「話す力」を身につけられる教科書

・全レッスンが, 中学校の復習を兼ねた導入から, 文法項目の学習, そしてそれらの活用までをスムーズに展開でき, どんな生徒でも無理なく表現力を育成し習得できる構成になっています。各レッスンは, ①「英語に触れる」セクション(中学校の復習・導入), ②「英語を理解し, 活動へつなげる」セクション(文法事項・文構造の学習), ③「英語を使って表現する」セクション(表現活動)の3セクションで構成されており, 各セクションが見開き2ページで完結しているため, 見開き単位で学習内容やゴールが一目でわかるようになっています。

①中学校の復習をしながら高校内容の導入を行う「英語に触れる」セクション

・最初のセクションでは, 中学校での学習事項を復習しながら高校での学習準備を行えるようになっています。扉写真の内容を簡単な英語で説明する活動, 中学校での学習事項をさまざまな形式でとらえ直す活動(Warm-Up), 高校での学習事項に触れる本文対話(Model Dialog), 簡単な対話練習(Basic Activity)等を通じて, スムーズに高校の学習につなげることができます。

②表現活動に必要な文法事項を学習する「英語を理解し, 活動へつなげる」セクション

・2番目のセクションでは, 英語を話したり書いたりするのに必要な文法知識を無理なく習得・定着できるようになっています。左ページの基本例文と解説(Focus)を通じて習得した表現の骨組みとなる文法知識を, 右ページの練習問題(Exercises)を通じて, 確実に定着させ, 表現活動につなげることができます。

③自己表現力を飛躍的に伸ばす「英語を使って表現する」セクション

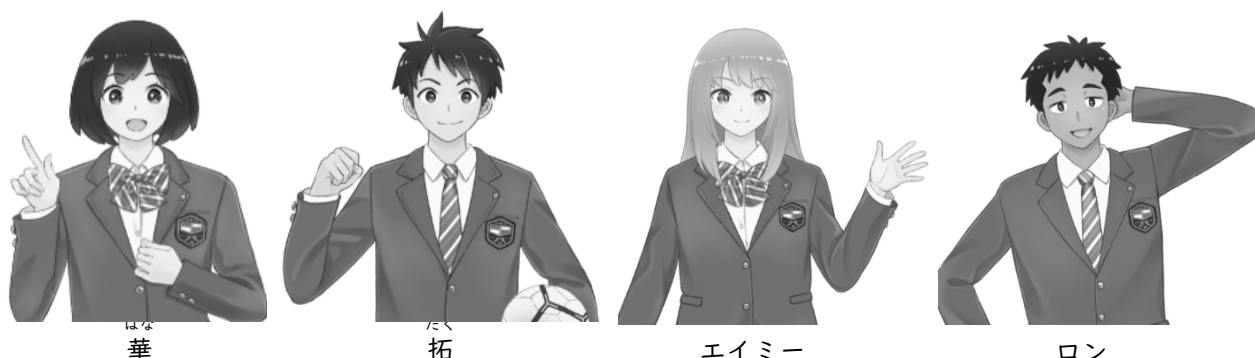
・最後のセクションでは, 学習した内容を活用しながら, 個人だけではなくペアやグループでも, さまざまな表現活動を行えるようになっています。Main Activityは3つのステップに分かれているので, どんな生徒でも無理なくステップアップしながら, 自己表現力をのばすことができます。

(2) 生徒が興味を持って学習できる工夫

- ・生徒が興味を持って学習でき、かつ理解がしやすいよう、イラストや写真を多く配置しました。各レッスンの冒頭には、本文対話 (Model Dialog) の内容を象徴する色鮮やかで興味を惹く扉写真を大きく配置しており、レッスンの導入をスムーズに行うことができます。
- ・本文対話 (Model Dialog)、文法事項・文構造に関する基本例文 (Focus)、対話例や発表例 (Main Activity) については、二次元コード読み取り先で視聴することができます。

(3) 場面での文法・論理表現・言語の働きの導入と登場人物設定

- ・各レッスンでは、簡単な英語を用いた扉写真の内容説明と中学校の学習事項の復習という2つの活動のあとに、すぐ本文対話 (Model Dialog) を読ませることで、文法をまず場面で理解できるようにしています。同時に、この本文対話には、論理語句や会話特有の表現が含まれており、自然な文脈において論理表現や言語の働き (機能) (Logic & Function) を学ぶことができます。
- ・本文対話 (Model Dialog) では、全レッスンを通して共通の登場人物を設定しています。高校生にとって親しみやすい人物や内容・テーマを設定にすることにより、楽しみながら文法や機能表現を学べるようにしています。



(4) 言語活動を通じた文法の再確認

- ・レッスンの練習問題 (Exercises) の最後には、図表やイラストの内容を踏まえて考える問題を設けました。単なる文法練習に終わらず、図表やイラストの内容と文法の意味を結びつけて考えさせることで、思考力を身につけながら文法を学ぶことができます。
- ・また、本書の後半には、「文法のまとめ」として数レッスン分ずつ文法の例文とその言語活動を掲載しています。言語活動を通じて文法の再確認をすることで、知識を定着し、さらに発信へと結びつけることができます。

2. 対照表

図書の構成・内容		学習指導要領の内容	該当箇所	配当 時数
辞書の使い方		第3章第2節内容の取扱いに当たっての配慮事項 2(6)	pp.6-7	1
Pre-Lesson 1~6		第2款 第4-2(1)／第3款 1, 2, 3	pp.8-13	3
Lesson 1	My Hero	第2款 第4-1(1)(3), 2(1)(2)(3)ア・ウ, 3／第3款 1, 2, 3	pp.14-17	4
	あこがれの人を紹介しよう	第2款 第4-1(1)(2)(3), 2(2)(3)ア・イ・ウ, 3／第3款 1, 2, 3	pp.18-19	
Lesson 2	Weather Forecast for Tomorrow?	第2款 第4-1(1)(3), 2(1)(2)(3)ア・ウ, 3／第3款 1, 2, 3	pp.20-23	4
	週末の予定を発表しよう	第2款 第4-1(1)(2)(3), 2(2)(3)ア・イ・ウ, 3／第3款 1, 2, 3	pp.24-25	
Lesson 3	Tips on Visiting a Japanese Temple	第2款 第4-1(1)(3), 2(1)(2)(3)ア・ウ, 3／第3款 1, 2, 3	pp.28-31	4
	ルールや注意事項を説明しよう	第2款 第4-1(1)(2)(3), 2(2)(3)ア・イ・ウ, 3／第3款 1, 2, 3	pp.32-33	
Lesson 4	The Key to Learn <i>Kanji</i>	第2款 第4-1(1)(3), 2(1)(2)(3)ア・ウ, 3／第3款 1, 2, 3	pp.36-39	4
	これまでの経験を紹介しよう	第2款 第4-1(1)(2)(3), 2(2)(3)ア・イ・ウ, 3／第3款 1, 2, 3	pp.40-41	
Lesson 5	Home-Made Bread	第2款 第4-1(1)(3), 2(1)(2)(3)ア・ウ, 3／第3款 1, 2, 3	pp.44-47	4
	好きな日本の食べ物を紹介しよう	第2款 第4-1(1)(2), 2(2)(3)ア・イ, 3／第3款 1, 2, 3	pp.48-49	
Lesson 6	Guinness World Records	第2款 第4-1(1)(3), 2(1)(2)(3)ア・ウ, 3／第3款 1, 2, 3	pp.52-55	4
	ギネス記録に挑戦する計画を発表しよう	第2款 第4-1(1)(2), 2(2)(3)ア・イ, 3／第3款 1, 2, 3	pp.56-57	
Lesson 7	Japanese <i>Bentos</i> Are Cool!	第2款 第4-1(1)(3), 2(1)(2)(3)ア・ウ, 3／第3款 1, 2, 3	pp.58-61	4
	食品ロスを減らす方法を考えて発表しよう	第2款 第4-1(1)(2)(3), 2(2)(3)ア・イ・ウ, 3／第3款 1, 2, 3	pp.62-63	
Lesson 8	Ready for Disasters	第2款 第4-1(1)(3), 2(1)(2)(3)ア・ウ, 3／第3款 1, 2, 3	pp.66-69	4
	災害時の備えに関するチラシを作成しよう	第2款 第4-1(1)(2)(3), 2(2)(3)ア・イ・ウ, 3／第3款 1, 2, 3	pp.70-71	
Lesson 9	Useful Ads on the Internet	第2款 第4-1(1)(3), 2(1)(2)(3)ア・ウ, 3／第3款 1, 2, 3	pp.74-77	4
	日本のおみやげを紹介しよう	第2款 第4-1(1)(2)(3), 2(2)(3)ア・イ・ウ, 3／第3款 1, 2, 3	pp.78-79	
Lesson 10	Who's the Girl Walking with You?	第2款 第4-1(1)(3), 2(1)(2)(3)ア・ウ, 3／第3款 1, 2, 3	pp.82-85	4
	目撃した出来事を説明しよう	第2款 第4-1(1)(3), 2(2)(3)ア・ウ, 3／第3款 1, 2, 3	pp.86-87	
Lesson 11	Going to Factory Tour!	第2款 第4-1(1)(3), 2(1)(2)(3)ア・ウ, 3／第3款 1, 2, 3	pp.88-91	4
	オリジナル製品を発表しよう	第2款 第4-1(1)(2)(3), 2(2)(3)ア・イ・ウ, 3／第3款 1, 2, 3	pp.92-93	
Lesson 12	A Sightseeing Spot to Recommend	第2款 第4-1(1)(3), 2(1)(2)(3)ア・ウ, 3／第3款 1, 2, 3	pp.96-99	4
	おすすめの観光地を紹介しよう	第2款 第4-1(1)(2)(3), 2(2)(3)ア・イ・ウ, 3／第3款 1, 2, 3	pp.100-101	
Lesson 13	If I Were Good at Cooking	第2款 第4-1(1)(3), 2(1)(2)(3)ア・ウ, 3／第3款 1, 2, 3	pp.104-107	4
	友だちからもらったアドバイスを発表しよう	第2款 第4-1(1)(2)(3), 2(2)(3)ア・イ・ウ, 3／第3款 1, 2, 3	pp.108-109	
Lesson 14	The Best Place for the Holiday	第2款 第4-1(1)(3), 2(1)(2)(3)ア・ウ, 3／第3款 1, 2, 3	pp.110-113	4
	春休みの過ごし方を発表しよう	第2款 第4-1(1)(2)(3), 2(2)(3)ア・イ・ウ, 3／第3款 1, 2, 3	pp.114-115	
Skill Up Paragraph Writing 1~2		第2款 第4-1(1)(2)(3), 2(2)(3)ア・イ・ウ, 3／第3款 1, 2, 3	pp.26-27	各1
Presentation 1~2			pp.42-43	
Debate 1~2			pp.64-65他	
Scene 1~4		第2款 第4-1(1)(3), 2(2)(3)ア・ウ, 3／第3款 1, 2, 3	p.34他	各1
Break Time ①~④		第2款 第4-2(2)	p.35他	-
				計70